



ストップ THE 地球温暖化

保水型インターロッキングブロック

Wetable

(ウェッタブル)

打ち水効果で地球を救う!



雨水の一時貯留で
災害対策を!

ひとと大地の接点に
 **OSATO**
Block Industry Co.,Ltd.

New PRODUCT

(ウェッタブル)

保水型インターロッキングブロック

Wetable

Wetableは「打ち水効果」で路面温度を低減する、コンクリート製の保水性インターロッキングブロックです。従来のブロックの材料に団粒化剤を加えることにより、ブロック内部の空隙を保水に適した状態にし、保水機能を持たせています。



優れた保水能力&迅速な吸水能力

厚さ6cmの **Wetable** で、16%以上保水率があり、1㎡当たり約10Lの保水力があります。また、20分以内に吸水量の90%以上を吸水します。

路面温度上昇抑止効果(打ち水効果)

保水時は、「打ち水効果」によりアスファルト舗装と比較べ、土系ブロックでは最大19℃、コンクリートブロックで9℃(夏季)、表面温度が低くなります。ヒートアイランド現象の緩和に貢献できます。

低コスト

セメント製品のため、セラミック製と比較し、低コストです。

快適な歩行と樹木にやさしい環境

適度な透水性があるので、降雨後の水溜りが出来にくいいため、歩きやすく、また雨水を地下水へ還元することが出来るので、樹木や草木の育成を促します。

目詰りしにくい

透水性インターロッキングブロックや開粒アスファルトと比較して、表面の空隙が小さいので、ホコリやゴミなどが詰りにくく透水効果が持続します。

メンテナンスが簡単

取替えが出来ますので、補修などのメンテナンスが簡単です。

地球温暖化に**ストップ**をかけられるブロックです。

Wetable 真砂土(まさど)

土から生まれた自然な仕上がり『まさど』

景観・環境を重視した土系ブロックです。

真砂土(まさど)って？

茨城県笠間市稲田から産出されます。花崗岩中の主成分である石英は非常に風化しにくく、花崗岩がそのまま風化すると、粘土質と細かい硬粒子が混ざった真砂土と呼ばれる白から黄土色の粗い砂になります。

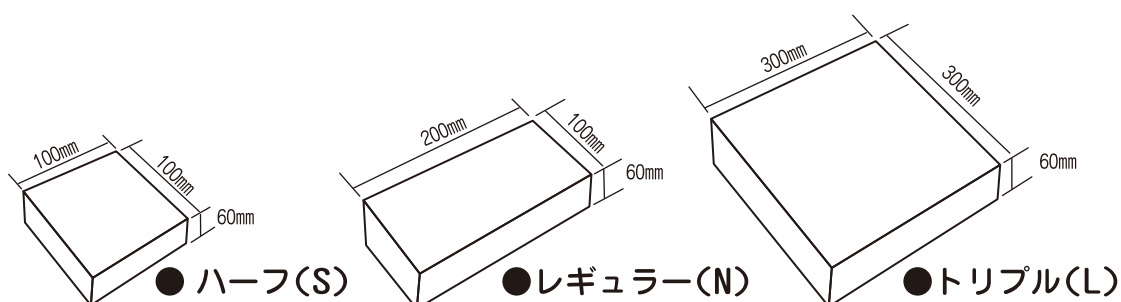
Wetable 真砂土(まさど) カラー バリエーション



※商品写真は印刷の特性上色合い等が実際と異なる場合がございます。
施工環境・条件によっては白華が発生する場合があります。
受注商品の為最低発注数量納期をご確認ください。



Wetable シリーズ サイズ バリエーション



自然にやさしいブロックは、人にもやさしい。

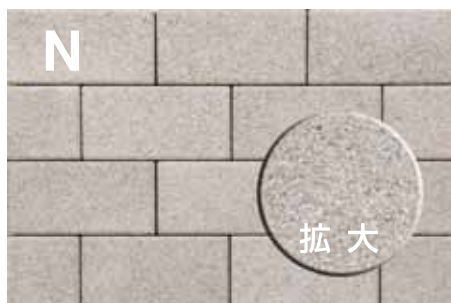
Wetable Shot (ショット)・Wetable

Wetable Shot (ショット)

ショットブラスト加工を施しました。

ちょっぴり高級感溢れるテイストです。

Wetable Shot (ショット) カラー バリエーション



※商品写真は印刷の特性上色合い等が実際と異なる場合がございます。 施工環境・条件によっては白華が発生する場合があります。 受注商品の為最低発注数量納期をご確認ください。

Wetable

ベーシックタイプでありながら、

保水能力に優れたコンクリートブロックです。

Wetable カラー バリエーション



※商品写真は印刷の特性上色合い等が実際と異なる場合がございます。 施工環境・条件によっては白華が発生する場合があります。 受注商品の為最低発注数量納期をご確認ください。

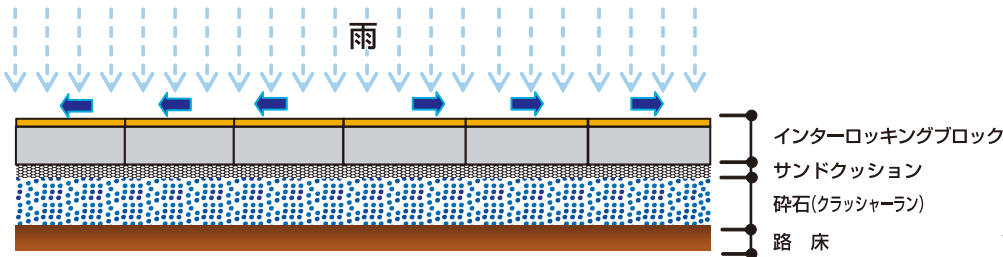
優れた保水性能

保水性に優れることから、土壌に近い水分保持と蒸発散効果が得られ、“打ち水”と同様の冷却効果が生まれます。これにより、舗装面の温度上昇を抑えることができ、都市部で問題になっている“ヒートアイランド現象”を緩和させることができます。

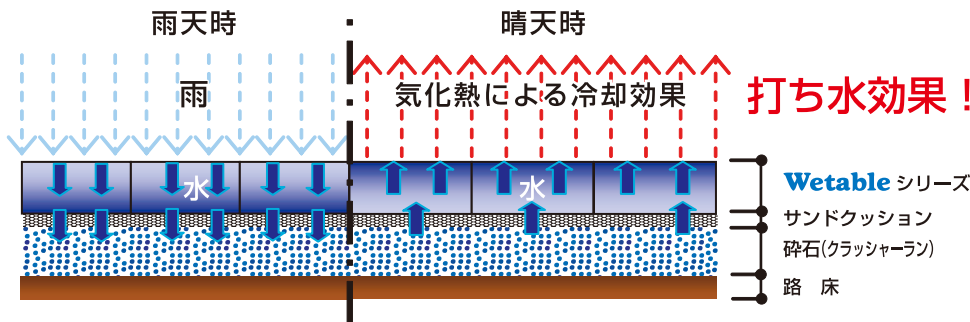


インターロッキングブロックへの使用

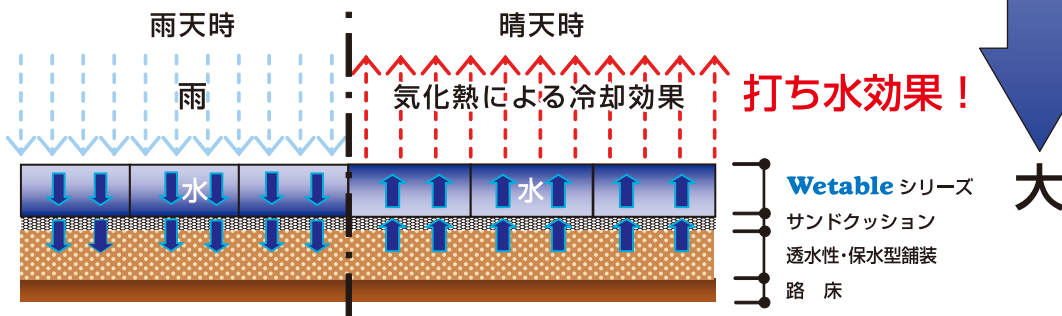
従来工法



Wetable を使用
(ウェッタブル)



Wetable と透水性・保水型舗装を使用
(ウェッタブル)



小

保水量

大

特徴

- **Wetable**を使用することにより、保水時は水が蒸発する時の気化熱で、表面温度を下げる効果があります。
- **Wetable**と透水性・保水型舗装を使用することにより、保水量が増大し保水期間が延長できます。

自然がお手本です

保水型インターロッキングブロック

Wetable (ウェッタブル) 検査・試験データ

保水性インターロッキングブロック試験成績表

1. 寸法：曲げ強度試験

製品名称：真砂土インターST2-60mm：N

供試体番号	供試体の寸法			製造年月日	試験年月日	材齢 (日)	曲げ荷重 (kN)	曲げ強さ (N/mm ²)
	幅 (mm)	厚さ (mm)	長さ (mm)					
1	98.1	60.3	198.2	2006/11/28	2006/12/26	28	5.6	3.80
2	98.2	60.8	198.1	2006/11/28	2006/12/26	28	5.8	3.80
3	98.1	60.4	198.2	2006/11/28	2006/12/26	28	5.4	3.60
平均	98.10	60.5	198.2				5.60	3.70
規格値	98.0±2.5	60.0±2.5	198.0±2.5					3.0以上
合否判定	合格	合格	合格					合格

保水性インターロッキングブロック試験成績表

2. 保水性：吸水性試験

製品名称：真砂土インターST2-60mm：

供試体番号	供試体の体積 (cm ³)	湿潤質量 (kg)	絶乾質量 (kg)	30分後の吸い上げ質量 (kg)	保水量 (g/cm ³)	吸い上げ高さ (%)	すべり抵抗値 (BPN値)	すべり抵抗値は株式会社セメント研究所
2	1182.8	2.514	2.298	2.512	0.183	99.1	73	
3	1174.4	2.539	2.328	2.537	0.180	99.1	78	
平均	1176.5	2.528	2.316	2.526	0.180	99.2	73.3	
規格値					0.15 / cm ³ 以上	70% 以上	歩道 40以上	
合否判定					合格	合格	合格	

保水量 = $\frac{\text{湿潤質量} - \text{絶乾質量}}{\text{供試体の体積}}$ 吸い上げ高さ = $\frac{30\text{分後の吸い上げ質量} - \text{絶乾質量}}{\text{湿潤質量} - \text{絶乾質量}}$
 規格値は (社) インターロッキングブロック舗装技術協会設計施工要綱による

保水性インターロッキングブロック試験成績表

1. 寸法：曲げ強度試験

製品名称：ウェッタブル：ST2-60mm：N

供試体番号	供試体の寸法			製造年月日	試験年月日	材齢 (日)	曲げ荷重 (kN)	曲げ強さ (N/mm ²)
	幅 (mm)	厚さ (mm)	長さ (mm)					
1	98.1	60.7	198.2	2006/4/12	2006/5/10	28	6.6	4.40
2	98.2	60.5	198.1	2006/4/12	2006/5/10	28	6.2	4.10
3	98.1	60.8	198.2	2006/4/12	2006/5/10	28	6.4	4.20
平均	98.10	60.7	198.2				6.40	4.20
規格値	98.0±2.5	60.0±2.5	198.0±2.5					3.0以上
合否判定	合格	合格	合格					合格

保水性インターロッキングブロック試験成績表

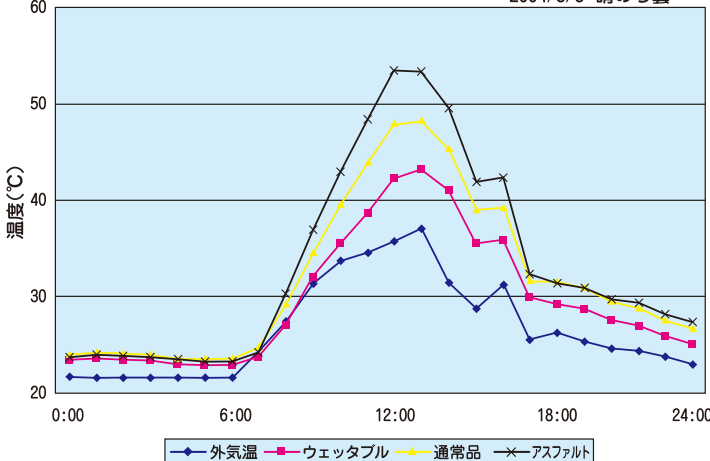
2. 保水性：吸水性試験

製品名称：ウェッタブル：ST2-60mm：N

供試体番号	供試体の体積 (cm ³)	湿潤質量 (kg)	絶乾質量 (kg)	30分後の吸い上げ質量 (kg)	保水量 (g/cm ³)	吸い上げ高さ (%)	すべり抵抗値 (BPN値)	すべり抵抗値は株式会社セメント研究所
2	1176.9	2.566	2.346	2.566	0.187	100	74	
3	1182.2	2.569	2.345	2.558	0.189	95.1	77	
平均	1179.8	2.577	2.352	2.567	0.190	95.61	72	
規格値					0.15 / cm ³ 以上	70% 以上	歩道 40以上	
合否判定					合格	合格	合格	

保水量 = $\frac{\text{湿潤質量} - \text{絶乾質量}}{\text{供試体の体積}}$ 吸い上げ高さ = $\frac{30\text{分後の吸い上げ質量} - \text{絶乾質量}}{\text{湿潤質量} - \text{絶乾質量}}$
 規格値は (社) インターロッキングブロック舗装技術協会設計施工要綱による

路面温度比較グラフ 2004/8/3 晴のち曇



降った雨が**Wetable**の中に保水され、保水しきれない水は、路盤に浸透。降雨後、**Wetable**に保水している水が蒸発し、その時の気化熱で表面温度を10℃～20℃下げる効果がある。また、路盤に蓄えられた水が毛管現象により吸上げられるので、温度を下げる効果が持続する。

製造元

大里ブロック工業株式会社

〒300-4244

茨城県つくば市田中1682

tel:029(867)0832 fax:029(867)1315

ホームページ <http://www.osato.info>
 e-mail:info@osato.info